

【募集要項】

岡山大学・大学院社会文化科学研究科・特任助教（科研費新学術領域研究）の公募

雇用期間：

2020年4月1日～2021年3月31日

（但し最長で2023年度(2024年3月末)まで更新の可能性あり）

※着任日の詳細についてはご相談ください。

勤務地：

岡山大学津島キャンパス

プロジェクトの説明：

プロジェクト「出ユーラシアの統合的人類史学：文明創出メカニズムの解明」

A02（アート）班 研究課題「心・身体・社会をつなぐアート/技術」

本プロジェクトは、考古学を核に、認知科学・脳神経科学・文化人類学・生体人類学・自然人類学・分子人類学などの研究者が参画し、ユーラシア大陸を出て人類が拡散した日本列島、アメリカ大陸、オセアニア地域の比較研究から文明創出のメカニズムを明らかにしようとする文理統合的な研究プロジェクトです（領域代表：松本直子）。

本プロジェクトのアート班（代表者：松本直子（岡山大学））は、3D計測や蛍光X線分析など科学的分析も多用しつつ、他班との緊密な連携のもと、身体的機能を拡張する技術的側面と、象徴やメタファーを喚起し感性に訴えて心を操作する芸術的側面とを、「アート」として統合的に分析し、物質文化が人間にどのような力を及ぼすかを検討します。

業務内容：

本プロジェクト遂行に関わる業務補助

考古資料、LiDAR等の三次元データの取得・整理・解析

本プロジェクト・メンバーと連携した研究の実施および成果発表

処遇：

岡山大学の規定による（年俸制、赴任手当有）。

健康保険・厚生年金・雇用保険の各種社会保険完備

（詳細は応募者に個別に説明）

勤務形態：

常勤

職位：助教（特任）

応募資格：

考古学あるいは関連分野において博士の学位を有する方、またはそれと同等の能力を有する方で、本プロジェクトに意欲を持って貢献できる方。

他分野の研究者、海外の研究者と積極的に交流できる能力をもつことが望ましい。

採用予定日に着任可能で赴任後は岡山市またはその周辺に居住できる方

募集人員：1名

応募締切：2019年11月15日（金）必着

応募書類：

- （1）履歴書（様式自由）
- （2）研究業績書（様式自由）
- （3）主要論文1編のコピー
- （4）これまでの研究の概要と、今後の研究計画（A4 2 ページ以内）

応募書類送付先：

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学大学院 社会文化科学研究科等 庶務グループ

（封筒の表に「新学術領域教員応募書類」と朱書のうえ、書留便または宅配便で送付のこと）

問い合わせ先：

岡山大学大学院 社会文化科学研究科 松本 直子

（電話 086-251-7519(直) E-mail naoko_m@cc.okayama-u.ac.jp）

その他

応募書類は返却しません。履歴書等個人情報に属する情報は今回の選考のみに使用します。

面接を行う可能性があります。

備考：

プロジェクトの詳細は領域のウェブサイトをご覧ください。

<http://out-of-eurasia.jp/>